

報告書

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2024/1/19

■ID: A22010

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: カリフォルニア大学サンタクルーズ校

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/9/22 ~ 2023/6/15

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経営学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

高校時からアメリカに留学に行ってみたいという考えをもっており、全学交換留学があると知ったから入学直後から3年時には留学に行くことを決めていた。単位の互換性があまりないという関係から1年卒業が遅れる点はやや懸念点だったが、それ以上に貴重な機会と考えたため留学を決定した。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2022年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

2年時は進振りと重なるため、3年次が適切と思ったから。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Personal Computers/5

The Film Experience/5

Evaluation/Evidence/5

Intro Econometrics/5

Business Strategy/5

Electronic Commerce/5

Managerl Cost Acct/5

Machine Learning Econ/5

E-Commerce Strategy/5

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad : 東大に比べ、1 週間あたりの授業を行う時間自体は短いが自分で行う予習や復習が多くあるという印象だった。テストやレポートなどのシステムは東大とあまり変わらなかった。興味深かったのが、いくつかの授業にはセットのフォローアップ授業のようなものが付属しており、TA と少人数の学生のみでの授業があった。大学の授業で google ad を実際に運用する授業があるのが興味深いものであった。
■留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester : 1～3 科目/Subjects / 11～20 単位/credits 以上
■1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week : 21 時間以上/hours
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research : スタンフォード大学やサンフランシスコで行われる起業関連のミートアップへの参加や現地の企業訪問。
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research : スタンフォードで行われていたハッカソンを見学に行った。主催者が日本人の現地起業家の人であったため、仲良くなりオフィス見学などをさせていただいた。また、サンフランシスコでの AI 起業家のミートアップへ参加して様々な情報を理解した。
■週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? : 週末には課題を行ったり、街にでかけてご飯を食べたりなどした。長期休暇にはアメリカの観光地やカナダへ旅行にいった。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities : 図書館、ジム、球技場があり自由に使うことができた。wifi 環境は整っているためキャンパス内で通信に困ることはなかった。
■サポート体制/Support for students : 国際教育推進課のような部署があるため、手続き等で困ったことがあった場合には気軽に相談に行くことができた。メールのレスポンスも丁寧で助かった。留学中に蕁麻疹が突然出る病気に罹患したが、大学内の診療所のお医者さんや看護師の方々はとても親切に対応してくれたため、安心して対応できた。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation : 学生寮
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it : オンキャンパスの学生寮で、大学から留学生は基本学生寮に住むという案内をもらったため選択した。設備等は備え付けの寮であった。

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. : 気候は晴天が多く湿度も高くなく非常に過ごしやすかった。大学は街から少し離れた山にあり治安は非常に良かった。移動は大学のバスと街のバスがあったが、学生は無料で乗ることが可能だった。食事は買い

物をして自炊したり、キャンパスの食堂を利用したりしていた。キャンパスの食堂も高いため、可能な限り自炊すると良い。日本食スーパーもあるため、そこで調味料などを買いだめておくとなんか料理ができてよかった。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

現地で口座を開けてそのデビットカードでの支払いを基本としていた。wise という送金システムで日本の口座からアメリカの口座へと送金していた。このようにすることで手数料やレートをうまく抑えられた。paypal や revolt が使えなかったのも、割り勘の時などは困った。そのため、事前に現金を多めに持つておくとなんか便利なのがあると思う。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

遠出する時(サンフランシスコやロサンゼルスに行く時)などは必ずその街の危険なエリアをしらべてから行くようにしていた。留学先の街は安全だったためよかったが、都市では基本的に夜は歩かないようにしていた。(または uber を使う)メンタル面では無理をしすぎず、息抜きに日本語を喋る友達とも関わることが大切だと思う。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

基本情報を入力して DS2019 を作成した。また、こちらですでに履修した授業の情報を送った。授業の情報については、自分自身で補足を記述した文章を添付すると良い。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J1 ビザを取得。アメリカ大使館に申請をしに行った。ビザの申請のために派遣先大学から DS2019 という資料を作成してもらう必要があるため、トータルで 2,3 ヶ月前から準備を開始した。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

派遣先大学にしていされた予防接種を行なった。打つ必要のあるワクチンが個人によって異なるが、複数種類あり場合によっては期間をあけて複数回接種する必要があるため、できるだけ早めに準備すると良い。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定の保険のみで十分と感じた。留学先では派遣先大学の保険への加入が必須だったため、事前に確認しその分の出費も発生することを念頭におくと良い。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

経済学部ではゼミの単位分割申請を行なった。そのほかは指示された書類を準備すれば問題ないと思う。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

出発前は特にスピーキングとリスニングのレベルは十分ではなかったと思う。取り組んだ語学学習としては TOFEL の教材に取り組んだり、オンライン英会話をしたりしていた。今振り返ると、教材ではなく生の英語を聞き取れるようにするために、netflix や youtube をたくさん見るという学習(留学中にやっていた)をこの段階からやっておけば良かったと感じる

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	150,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	20,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	100,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	300,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	180,000 円/JPY
食費/Food	40,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
Intro Econometrics/5Business Strategy/5 Electronic Commerce/5 Managerl Cost Acct/5 Machine Learning Econ/5 E-Commerce Strategy/5	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
34 単位/credit(s)	

■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
15 単位/credit(s)
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
15 単位/credit(s)
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):
2026 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
日本とアメリカの比較をアメリカへの憧れというバイアスを振り払った上で見られるようになった。学内での活動の意義としては、英語で学ぶことへの抵抗やハードルがなくなった点が今後に大きな影響を与える意義と考える。学外については、現地の企業や起業家と実際に交流できた点が自身の価値観に影響を与えた。今振り返ると課外の活動も大きな影響を与えるものであったから、もっと現地でのコネクションをアクティブに築くように動けたらよかったと思う点もあった。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
経済学部にも所属していたが、留学でシリコンバレーをみたことで工学部への転学部を行った。留学がなければなんとなくコンサルなどに就職していたと思うが、自身がやりたいことの明確な方向性が定まり大きな転機となったと思う。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
留学経験は就職活動でも評価されたり、キャリア観が広がるなどの多くのメリットがある。デメリットは全くと言っていいほどないと思う。強いていうならば、留学に関する話題が就活の面接などで多くの場合出るので、その点について明確な考えを話せるようにしておく必要がある。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
学会・セミナーに参加した、社会人との接点をもつように心がけた
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):
民間企業 IT
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
留学はとても貴重な経験だと思うので迷っているのであれば行くことを強くお勧めしたいです。私自身海外経験はまったくなかったのですが、無事に単位を取り、楽しく生活できたので、あまり不安に思わなくても大丈夫だと思います。
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Webbsites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
英語学習・Youtube・Netflix

報告書

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2023/6/25

■ID: A22011

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: カリフォルニア大学サンタクルーズ校

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/9/22 ~ 2023/6/15

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教育学部基礎教育学コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

中高の頃から英語は好きで、漠然と大学で長期留学したいという思いはありました。大学に入ってから活動していたインターンに区切りをつけた際、一度東京のように誘惑の多い場所でなく勉強に専念できる環境かつ第二言語を使って勉強できる環境に身を置きたいと思い、学部2年生の夏頃に留学を決心しました。派遣大学が決まった際、第一希望の大学ではなかったため迷いはしましたが、メリットとデメリットを書き出して、逃げかもしれないが今環境を変えることが自分にとっては最優先であると結論づけました。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 学部4年/University year / S1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

専門課程での勉強がある程度進み、かつ卒論に取り掛かる前の最後のタイミングだったため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

- Introduction to Native American History/ 5
- Schooling, Democracy and Justice/ 5
- Introduction to Philosophy/ 5
- Random With A Purpose/ 5
- Race, Science, and Humanity/ 5
- African Dance/ 5
- Introductory to Acting/ 5

・What is a State?/ 5 ・Technology of Representation/ 5
■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :
一学期あたりにとる授業の種類は 3-4 コースで、1 コースにつき 1 時間半の講義が週に 2 回と 1 時間のディスカッションがありました。たくさんのことを同時に考えるのが苦手な私にとっては、一つのコースにより集中して取り組むことができるこの形式があっていました。リーディングの量は一つのコースにつき毎週平均 30 ページほどあり多い時は 100 ページを超えることもありました。特に哲学系の授業では、いわゆる歴史的な哲学者が書いた古典を直接読むことが重視されていました。サンタクルーズは、1960 年代には学生運動が活発に行われかつてはヒッピーの聖地であった場所なので、授業も、コミュニティやアクティビズムに関する話題や、自然と人間の関係性を扱うものが多かったように思います。期末の最終成果としてレポートやエッセイを書くだけでなく、SNS の投稿や ZINE、ポッドキャストなど、文章以外の方法を使ってアウトプットを求める授業の数も日本より多かったです。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
1〜3 科目/Subjects / 11〜20 単位/credits 以上
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
11〜15 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
日本でインターンシップをすでに行なっていた経験から、勉強に集中することと外に出る活動を器用に両立するのが私には難しいことを知っていたため、よっぽど取り組みたい活動がない限りは、まずはこの留学では勉強を優先しようと考えていました。興味のあるインターンシップやボランティアは特になかったので、取り組みませんでした。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
週末は授業の予習や課題に当て、空いた時間に気分転換でダウンタウンで買い物に行くことが多かったです。また、キャンパス内にハイキング用の道が至る所にあつたので、時間のある週末はよく歩いていました。大学のレクリエーションプログラムで週末バックパッキングに参加することもありました。長期休暇は、学期中に使わなかったお金で旅をしました。東大の ACUT (芸術創造連携研究機構) の授業の一つを担当していたアーティストの方を訪ねたり、日本でたまたま出会ったカナダ在住の方を訪ねたりと、ただ観光するだけでなく人に会うことを軸にして過ごしました。冬休みは最も長く 1 ヶ月強あつたのですが、オンキャンパスの寮は閉鎖してしまうため、10 日ほど旅行した後ルームメイトの家に滞在させてもらいました。サンクスギビングやクリスマスなど現地の家庭で貴重な経験ができました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution
■ 設備/Facilities :
メインの大きな図書館が Science area, Humanities area にそれぞれ一つずつあり、他は寮の近くに夜中の 2 時まで使える小さな図書館が点在しています。スポーツジムは無料で、ピラティスやヨガのレッスンも追加料金なしで受けることができました。スイミングプールも使うことができます。食堂は、キャンパス内に 5

つほど分かれている寮のエリアごとに 1 つずつあります。基本的に日一木は 7:00-23:00、金土は 7:00-20:00 が営業時間です。食堂のほかに図書館やレクチャーホールの中にはカフェがあります。学期開始前に大学に払っている費用がポイントとしてアカウントにチャージされ、学生証もしくは携帯アプリで食堂やカフェ利用時に支払う仕組みになっていました。Wifi は基本的にはつながりますが、森の中のキャンパスなので、場所によってはデータすら繋がらないということもありました。またストームが来るとすぐに電気も Wifi もダウンしていました。

■サポート体制/Support for students:

英語力向上に関してのサポートはそこまでありませんでしたが、寮ごとにアドバイザー制度があるので、自分からリーチすれば相談に乗ってもらえる体制は整っていたと思います。予約なしでの相談も受け付けていました。また、ほとんどの教授やティーチングアシスタントがオフィスアワーを公開しているので、学習における質問があればその時間に聞きにいくことができました。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:

学生寮

■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:

オンキャンパスの学生寮で 3 人部屋でした。食堂のプラン付きの寮を選択したためキッチンはなく、ベッドと机のみが備えられており、トイレとシャワーはフロアで共有でした。学期開始の 2-3 ヶ月ほど前に留学先大学のハウジングオフィスから連絡があり、指定されたサイトで手続きを行いました。

■気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc.:

サンタクルーズ校はカリフォルニアといえど丘の上、ほぼ森の中に建てられているため、ずっと真夏のように暑いということはありませんでした。1 年を通して昼は半袖で過ごせるほど暖かい日が多かったですが、朝晩、日が昇っていない時間帯は 9-10 月であっても長袖が必要でした。重ね着して調整できるような服を持っていくことをお勧めします。また小雨が降ることも予想より多かったので、普段使いできるウインドブレーカーは一枚持っていくと便利です。大学からダウンタウンはバスで 30 分かかります。学生証提示でタダで乗り放題ですが、本数がそこまで多くない、かつ生活がキャンパスの中で完結するので、ダウンタウンに出るのは週に 1 回あるかないか程度でした。ダイニングホールはサラダバーがあり、留学前に想像していたよりは健康的な食事を摂ることができていたかなと思います。

■お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy:

奨学金の振り込みが日本円で行われ、また有給インターンをする計画もなかったため、米国で口座を開設することはありませんでした。日本の口座のクレジット・デビットカードを 3 枚持っていき、1 枚を娯楽費や生活費の決済にメインで使用しました。ただ円安ドル高の影響を受けたり、現地で使われている電子マネーを使えなかったりしたので、口座を作った方が便利だったように思います。

■治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health:

治安は悪いということはありませんでしたが、夜にキャンパスの敷地内で発砲があったというニュースが飛び込んできたときもあったので、日が落ちてから一人で出歩くことは極力避けていました。医療サポートについては、派遣大学の保険に入っていれば基本的に無料で、キャンパス内の医療センターで診察を受けることができました。特に低容量ピルの処方が無料なのは PMS が辛い身にとってはありがたかったです。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

書類の提出は留学先の大学のサイトを通してオンライン上で行いました。語学能力や成績関係の書類のほか、在学証明である DS-2019 を申請するために、口座の情報と奨学金の情報が英語かつドルで記載された書類を提出する必要があったと記憶しています。誰が留学費用を負担するのかでどの書類を準備するかが変わったはずですが、私の場合は保護者に書類の用意を頼む必要があったのですが、一人暮らしだったため書類のやり取りに時間がかかりました。人に頼んで書類を準備しないといけない可能性があるもので、まだ書類が揃っていない段階であっても、一度指定されたサイトを覗いて早めに必要事項を確認することをお勧めします！

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J-1 ビザを取得しました。エージェントは挟まず自分で手続きを行いました。出発の 3 ヶ月前を切ってから準備を始めたのでギリギリではあったのですが、過去に米国への渡航歴があったため面接なしの書類郵送のみで取得することができ、なんとか間に合いました。ただ郵送申請はコロナ禍の特別対応だった気がするので、留学が決まった時点で、2-3 時間はまとまった時間をとって必要書類を洗い出し手続きを開始した方が心に余裕が持てただろうと思います。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

米国入国自体に予防接種は必要とはされません。が、留学先の大学に入構するために課される予防接種の種類が予想以上に多く、また東大のトラベルクリニックで取り扱いのないものがあったため時間と費用が嵩みました。実際は入構の基準をクリアしていない場合は到着してから留学先のメディカルセンターで、保険適用で予防接種を受けることもできたようです。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大で加入必須のものに入りました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

教育学部基礎教育学コースは 3-4 年次に履修を課される必修科目はなかったので履修関係で特に手続きの必要はなく、留学届やチェックリストを提出するのみでした。コース主任の先生の印鑑が必要なので、自分で書ける部分は思っている 2 週間は早く準備して先生や学生支援室と連絡をとり始めることをお勧めします。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

何度か短期で海外に行った経験もあったため、日常会話ならなんとか、という英語レベルでした。行ったらなんとかなるだろうと開き直ってしまっていたため、ポッドキャストで英語のニュースをたまに聞く以上のことはしていませんでした。一つ後悔している点があるとすれば、自分の専攻で頻出の単語を留学先の言語ではなんというのか一通り確認して身につけておくという努力をしておく、最初の学期であっても積極的に発言する自信に繋がったのかもしれないなと思います。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	140,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY

教科書代・書籍代/Textbook / Book	10,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	80,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	360,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	150,000 円/JPY
食費/Food	75,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
バスの運賃は学生証提示で無料だったため、交通費は 0	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
・Introduction to Native American History/ 5 ・Schooling, Democracy and Justice/ 5 ・Introduction to Philosophy/ 5 ・Random With A Purpose/ 5 ・Race, Science, and Humanity/ 5 ・African Dance/ 5 ・Introductory to Acting/ 5 ・What is a State?/ 5 ・Technology of Representation/ 5	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	

31 単位/credit(s)
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
35 単位/credit(s)
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
20 単位/credit(s)
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):
2024 年 3 月

留学を振り返って/Reflection
■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
専門分野を英語で学ぶことができた経験は、今後の進路を考える上でも役に立つ経験になったと思います。日本語に翻訳しきれていない概念を英語での理解を深められたことで、新しい角度から日本を捉えられるようになったと思います。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
芸術専攻や舞台芸術専攻が総合大学の中にあるという文化は、今後自分がキャリアとしてどのように教育に関わるかを考える上で参考になりました。日本とは違う働き方をしている大人の存在を知り、いわゆる就職活動はせずに、最低限自分を賄えるだけの稼ぎをどうにか得ながらマネジメントに近い業務で働いていく道を探す決心はつきました。
■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
英語力をアピールできる点は、働き口を探す上でメリットになるのかなと思います。
■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
いずれも行っていない
■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):
■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
多少のことは心配しすぎなくてもなんとかなるので、「どうしても今留学してこれがしたい」という部分さえ忘れなければ充実した生活が送れると思います。
■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
特にありません。すみません。